

無線を活用した遠隔報知による省人化への対応

コンプレッサー組立設備異常時の呼出



生産ラインの省人化が進んでおり、かつ工場内騒音が大きいのと、死角が多いため現場の表示灯だけで異常装置の位置特定に時間がかかるのが課題。

提 案

PWS+LA6連携でミラーリングし、工務課事務所へ遠隔報知。
LA6のタイマー表示を使い呼出経過時間が見える化。

導入メリット

- 設備異常の顕在化により、異常個所の特定から復旧の時間短縮。
- 無線のため配線工事が最低限で対応可能。
- LA6シリーズのタイマー表示で、異常発生からの経過時間が見える化。復旧までの優先順位の判別にも活用できる。

導入構成

【ワイヤレスコントロールユニット】

- ・ PWS-TTN (送信機)×2台
- ・ PWS-RT (受信機)×2台

【積層情報表示灯】

- ・ LA6-5AWJWB×2台

株式会社 **パトライト**

www.patlite.co.jp

●上記に記載された会社名・商品名は一般的に各社の登録商標です。
Copyright ©2017 PATLITE Corporation. All Rights Reserved.